

人権・平和・環境などの地球的課題がテーマの参加型学習。特に日本と世界とのつながりを「持続可能な開発」をキーワードに考える。

リモート開催〈Zoom〉

日本と韓国の過去・現在・未来 ～共に生きる隣人として～



日韓関係は、「徴用工」をめぐる2018年の韓国大法院の判決をきっかけに対立が拡大しました。韓国社会が、被害者の尊厳の回復を求める背景には何があるのでしょうか。日本が東アジアの人々と共に生き、人として互いに尊重される社会をつくるために、過去に向き合い、未来を見つめて何ができるかを共に考えましょう。

講師：太田 修 さん（同志社大学グローバル・スタディーズ研究科）

日時：2021年 9月19日（日）10:00～16:00

方法：Zoomによるオンライン開催

日程・開催方法が
当初予定から変更になっ
ています。

参加費：3,000円（食事代は含みません。）

- *Webサイト（申込フォーム）、Fax（裏面書式）、電話、メール等でお申込みください。
- *申込締切：9月15日（水）、または定員25名に達し次第。（締切日以降は、電話でお問い合わせください。）
- *部分参加については事務局にお問合せください。

新型コロナウイルス感染の状況を考慮し、Zoomによるオンライン開催に変更します。

講師は、インターネットを通して講演し、話し合いに参加します。



太田 修 おおた おさむ

同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授

朝鮮現代史、近現代日朝関係史専攻。主な論著に『〔新装新版〕日韓交渉—請求権問題の研究』（クレイン、2015年）、『朝鮮近現代史を歩く—京都からソウルへ』（思文閣出版、2009年）、編著に『植民地主義、冷戦から考える日韓関係』（同志社コリア研究センター、2021年）などがある。

◎ セミナー当日のタイムテーブル

- 9:30 ~ 受付・ログイン (Zoomホストの場所：関西セミナーハウス)
- 10:00 ~ 12:00 【セッション1】 植民地支配・戦争被害について対話し続けることの可能性
- ・アイスブレイク
 - ・映像
 - ・太田さんのお話
 - ・話し合い
- 12:00 ~ 13:00 昼食
- 13:00 ~ 16:00 【セッション2】 大法院の判決を歴史の中で読み解く
— 取り残された人々の訴えから
- ・ミニワーク
 - ・太田さんのお話
 - ・話し合い
 - ・ふりかえり
- 16:00 閉会



【参加費について】

・参加費は、下記いずれかにお振込みください。

【郵便振替】 01020-1-5184

(店番109 当座0005184)

加入者名 関西セミナーハウス活動センター

【京都銀行】 修学院支店 (コード 0158 店番145)

普通預金 3192884

名義 公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

所長代行 榎本 栄次

- ◎ お振込の証票をもって領収書に代えます。
別途領収書が必要な方はお知らせください。



◇2021年度 開発教育セミナー 次回予定 第4回 10月10日(日)

会場：京都市地域・多文化交流ネットワークサロン
(予定)

「私たちは気候変動を食い止めることができるのか？」

講師 伊与田 昌慶 さん

(特定非営利活動法人気候ネットワーク主任研究員)

* プログラムの詳細・最新情報は、当センターウェブサイト
(<http://www.academy-kansai.org>) にも随時掲載いたします。

<主催>

公益財団法人 日本クリスチャン・アカデミー

関西セミナーハウス活動センター

<http://www.academy-kansai.org>

〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

電話 075-711-2117

FAX 075-701-5256

Eメール office@academy-kansai.org

所長代行 榎本 栄次

担当 都木 (とき)

[2021年度 第3回 開発教育セミナー申込書]

(フリガナ)			
名前		所属	
住所〒			
電話 ()	—	FAX ()	—
電子メール:		@	
通信欄:			